



椿キッズ

We are Tsubaki-kids.



第15号

令和6年度 第1回学校生活アンケートの結果より

7月に実施しました学校生活アンケートの集計結果をお知らせします。お忙しい中、回答にご協力いただきありがとうございました。まずは、保護者アンケートの結果です。

問	保護者アンケート 数値は端数の関係で、合計 100%にならないことがあります	①そう思う ②どちらかというと思う ③どちらかというと思わない ④そう思わない (グラフは左から①～④の順)
1	学校は、各種おたより・メール配信等を通して教育方針や活動内容、緊急連絡を適切に伝えていますか	60.4 39.6 0.0
2	学校と保護者・地域との連携はうまくいっていると思いますか	40.6 57.3 2.1
3	学校は、保護者が授業や学校行事に参観する機会を状況に合わせて適切に設けていますか	54.2 44.8 1.0
4	学校は、子ども主体の活動を大切にしていると思いますか	54.2 42.7 2.1
5	学校は、子どもの支援を適切に行っていると思いますか	52.1 43.8 3.1
6	お子さんは、学校に行くのが楽しいと言っていますか	57.5 28.1 9.4 5.2
7	お子さんは、学校の授業がよくわかると言っていますか	26.0 59.4 9.4 5.2
8	お子さんは、ICT 機器を学習に役立てていると思いますか	34.4 60.0 10.4 5.2
9	お子さんは、家庭学習をする習慣をつけていますか	24.0 41.7 24.0 10.4
10	お子さんは、朝ごはんを毎日食べていますか	84.4 12.5 3.0
11	お子さんは、睡眠時間をしっかりとれていますか	39.6 49.0 8.3 3.1
12	お子さんは、ご家庭や地域で、挨拶をする習慣がついていますか	46.7 44.8 12.5 1.0
13	お子さんは、交通安全に気をつけて、一旦停止、手を挙げての横断をしていますか	37.5 51.0 9.4 2.1

【保護者アンケート】は、今年度も、ありがたいことに、「そう思う」または「どちらかというと思う」という肯定的な意見が大勢を占めていました。

一方で、お子さんが「学校に行くのが楽しくないと言っている」と聞いている方の割合が、14.6% (問6)、「授業が分かりにくい」と聞いている方の割合が、14.6% (問7)、「ICT機器の学習への活用が足りない」と感じる方が、15.6% (問8)、「家庭学習の習慣がついていない」と感じる方が、34.4% (問9)と、否定的な意見が多い項目が、以前より増える傾向にあります。特に家庭学習に関しては、否定的な意見が全体の3割を超えてしまいました。家庭学習は、学力の定着のために欠かせないので、将来の受験や社会へ出るための基礎知識にも影響するので、心配なところです。

2学期は、行事を中心とした楽しい学校づくり、わかりやすい授業づくり、ICT機器の積極的な活用などに重点をおいて取り組むとともに、家庭学習への取り組み方の指導をさらに強化していきたいと思います。〈児童アンケートは、次号で紹介します。〉

真剣!! 避難訓練

9月2日(月)、南海トラフ地震を想定した避難訓練を実施しました。熱中症警戒アラートが出ていたことと、前日までの大雨で運動場の土が水をたくさん含んでいたことから、「運動場は地面が裂けてしまったため危険」という想定にして、今回は体育館へ避難することにしました。

子どもたちは、地震発生の放送を聞いて、すぐに机の下に隠れました。しばらくすると、「揺れが収まりました・・・」の放送があり、子どもたちは、担任の指示に従って落ち着いて速やかに体育館へ移動することができました。今回も、「お・は・し・も」(押さない・走らない・しゃべらない・戻らない)がしっかりと守られ、教室から体育館まで、滞りのない完璧な避難ができました。今年は、夏休み中に「南海トラフ地震警戒情報」が出されたこともあって、子どもたちはこれまで以上に真剣に取り組めたようでした。



その後、体育館での指導で、大地震は必ず起こることや、大地震がいつどこで起きても適切な避難ができるよう、普段からイメージしておくことの大切さを話しました。さらに、教室へ戻ってからも、机の下に隠れたとき、机が動いていかないように、机の脚をしっかりとつかむ訓練を行いました。



【机の脚をしっかりとつかんでいるか、確かめ合う児童】

学校でも引き続き防災学習を進めていきますので、ご家庭でもこの機会にぜひ、防災について話し合ってください、大地震への備えについて確かめていただけたらと思います。

時間割変更のお知らせ

10月4日(金)は、教職員研修のため、短縮4限授業で、給食を食べて**12:55に下校**とさせていただきます。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

★ 保護者の皆様へのお願い ★ ～お子さんをインターネット・トラブルから守るために～

最近、スマートフォンの急速な普及で、学年を問わず、自分用のスマホを持っていたり、お家の方のスマホを子どもが自由に使わせてもらったりしているケースがあるようです。

スマホで利用する「インターネット」は、未来に向けての窓口になっている一方で、犯罪に向けての窓口にもなっています。ルールやマナーを守り正しく管理することができないと、想像もつかない恐ろしい結末が待っている可能性があります。県内でも、スマホがいじめの道具となったり、スマホによって犯罪に巻き込まれたりした事例があり、ニュースになっていますが、被害に遭われた方々の多くが「まさか自分自身に起こることとは思っていなかった」というのが実情です。

椿小の子どもたちも、ルールやマナーを知らずに、またはルールを忘れた状態で使ってしまうケースがいくつも報告されています。中には、大きなトラブルの一手手前になっていた場合もあり、強い危機感を覚えます。

学校での注意喚起や指導には限界があり、ご家庭でお子さんを守っていただく以外に方法はございません。スマホやパソコンでインターネットを使わせる際には、**必ずお家の方の管理下で、どんなことに使っているのか、どんな人とつながっているのか等を確実に把握し、万一、危険なことや人を傷つける恐れのあるもの**を見つけた場合は、即時に対応していただきますよう、お願いいたします。